

業務委託仕様書

1 業務の名称

令和6年度 救急現場における精神科的問題の初期対応(PEEC)研修開催支援業務

2 委託の目的

自殺企図者の多くが救急医療機関に搬送されていることを踏まえ、救急現場において、精神的問題を有する身体救急患者に対し、医療・消防関係者が標準的な初期評価・初期診療を行うために必要な医学的知識、接遇法、入院管理、リソースの有効活用、外来フォローアップへのつなぎ方等のスキルを身につけるための研修を実施する。

3 委託業務の概要

救急現場における精神科問題の初期対応を学ぶ PEEC コース (Psychiatric Evaluation in Emergency Care) の研修準備・運営、研修後の振り返り

※業務委託にあたり医療に関する知識は問わない。

4 委託期間

契約締結の日から令和7年3月14日まで

5 委託業務の内容

(1) 研修の概要 主催：宮崎県、共催：宮崎大学医学部

① 方式 ワールドカフェ形式による集合型研修

② 人数・回数

参加者は、1回あたり約7名のグループ×最大3班とし、委託期間中に計2回(2日間)実施

③ 想定される会場(受託者側で選定)

(ア) 宮崎市内で1回

(イ) その他市町村(発注者で検討)で1回

④ 運営スタッフ(おおむね1回当たり)

(ア) ディレクター 1名(救急医)

(イ) コーディネーター 1名(精神科医)

(ウ) ファシリテーター 3名(精神科医)

(エ) アシスタント 8名

(看護師、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、精神保健福祉士等)

※ 上記スタッフ選定については、発注者が宮崎大学医学部と協議の上決定。

報酬については、医師1回あたり25,000円、その他のスタッフ1回あたり10,000円を委託料から受託者が支払うこと。

※ スタッフの旅費については、スタッフの自宅から公共交通機関を利用した場合の

額を概算（千円未満切上げ）し、委託料から受託者が支払うこと。

※ 受講者は宮崎県内の医療機関、消防、警察、自治体に勤務する保健医療福祉関係職員で、受講料は無料とする。

⑤ 研修当日の流れ

午前 会場設営

運営スタッフが集合の上、打ち合わせ

昼食（運営スタッフの昼食は受注者で準備）

午後 研修の実施（半日）

(2) 業務内容

① 打ち合わせ

発注者、宮崎大学医学部との打ち合わせを行う。

② 受講者の当日資料（カラー刷り、30 ページ程度を想定）の印刷

（受講者の募集、申込受付、受講生の決定は県で行う）

③ 運営スタッフの昼食及び飲み物準備（1,000 円程度/人）、ゴミの回収・処分

④ 会場及び機器の準備、設営

【受託者において準備する資機材】

・パソコン（Microsoft Office 又は、それに準ずるものを搭載） 3 台

・モニター（24 インチ程度）及び接続に必要なコード類 3 式

・シート状のホワイトボード及び記載に必要な消耗品 3 式

・ワールドカフェを円滑に進めるために必要な茶菓子類

⑤ 終了後

・会場撤収

・スタッフへの謝金及び旅費支払い

・修了証の印刷

6 スケジュール（予定）

令和 6 年 5 月	打ち合わせ
6 月	第 1 回受講生募集
7 月（土日）	第 1 回研修会
12 月	第 2 回受講生募集
令和 7 年 1 月（土日）	第 2 回研修会
3 月	報告書等成果品提出

7 成果品等

(1) 成果品 報告書 紙媒体 2 部、電子媒体(PDF 等での納品)

(2) 提出期限 令和 7 年 3 月 14 日

(3) 提出場所 宮崎県福祉保健部福祉保健課